

区自治協議会提案事業 事業評価書

江南区自治協議会

区 分	内 容
テーマ・事業名	誰でも安心して安全に暮らせるまちづくりプロジェクト 【事業費予算 1,700千円】
事業目的・概要	<p>【目的】 災害(水害)が発生した際、自治会長等地域の役員の方の役割について知っていただくため、防災教室を開催した。</p> <p>【概要】 <<防災教室の開催>> ○地域防災力向上に向け、区内自主防災組織結成率の向上を目指す。 ○江南区で起こりうる災害を想定して、災害発生時に、それぞれの地域において「危険を察知し主体的に行動」するためにはどうすればいいのかをテーマとする「防災教室」を開催。 ○自主防災組織結成の核となる、区内全自治会・町内会の会長等を対象とすることで、早期の結成につなげるとともに、既結成組織においても活動の活性化を図る。 ○水害や大地震による被害を想定した小学校区ごとの防災カルテを配布するなど、実践的な行動に役立つ内容とした。</p> <p><<防災メール・防災アプリ等の広報>> ○地震など災害が発生した際、災害情報を送る防災メールの登録を推進するため、また、昨今のスマホ等の普及により、避難所等がどこにあるかをアプリで知ることが出来る防災アプリの普及を図るため、江南区全世帯にチラシを配布した。</p> <p><<被災地視察について>> 中越地震の被災地を視察し、講習等うけることで、災害が発生した際、どのような課題</p>
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	<p><<防災教室>> ○対 象:区内全自治会・町内会の会長及び防災担当役員など ○開催日等:平成28年12月5日、6日、7日 区内3会場 参加者約150名 ○内容等:受講者参加型、クロスロード(※)方式による防災研修</p> <p><<防災メール・防災アプリ等の広報>> ○29年3月下旬に新聞折り込み等を通じ全世帯に配布</p> <p><<被災地視察>> ○平成29年3月15日 長岡市に視察</p>
事業の評価 (地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)	<p>地域の安心安全が着実に前進するようターゲットを絞り込んだことで、単なる啓発にとどまらず、それぞれの地域などでの実践へつなげた。</p> <p><<防災教室>> ○クロスロード方式を取り入れた研修により、講師と参加者の一体感が図られ、活発な意見交換につながった。 ○日頃から防災意識の高い団体が多く参加していた様子であり、それ以外の団体をいかに引き込むかが課題。また、一過性のものに終わらせないようフォローアップが重要。 ○防災教室以降、自主防災組織結成に向けた動きがみられるなど、地域での防災活動の実践につながった。</p> <p><<防災メール・防災アプリ等の広報>> ○全戸配布することで、防災メールやアプリがあることを知っていただくことが出来た。 ○お年寄りなど電子機器が苦手な方に広めていくことが課題。</p> <p><<被災地視察>></p>
備考	(※)クロスロード…災害時に重要な判断を要求される際(分かれ道)にどのように判断するかをゲームにより体験しながら防災について学ぶ